

御殿山・南町1丁目 コミュニティだより

御殿山コミュニティ協議会 広報部

御殿山1-5-11 ☎48-9309

第48号 平成28年6月1日

e-mail: goten-c@bz04.plala.or.jp

(4月より変更になりました)

HP: <http://gotennyama.sakura.ne.jp>

地域の絆となるコミセンに！

御殿山コミュニティ協議会 会長 香村 時良



皆様にはすこやかに過ごしの事とお慶び申し上げます。
二期目の会長を務めます香村です。どうぞよろしくお願いいたします。
過去二年間はコミュニティだよりを年4回発行し、みんなでカフェ、
健康麻雀は月2回開催。多くの方が参加し、楽しんでおられます。その他、運営委員と共にいろいろと企画をして地域の方々に来ていただく開かれたコミセンとして努力しています。

又、今年度は運営委員の若返りに着手、近年、御殿山一丁目地区はマンション人口が約7割にと様変わりし、サラリーマン世帯の中には定年間近や定年になられた方が多数居られることと思います。その方々の参加によりコミセンが地域との繋がる場所となり、老後の生きがいの一つとなれば幸いです。

近年、大震災が頻繁に起き、この度の熊本地震でも大変な被害が出ました。心よりお見舞い申し上げます。これは他人事ではなく、『もしかしたら次は私達かも知れない』と常日頃防災に関して準備しておくことが求められています。まず自助はもちろんのこと、『地域の方々との繋がりを持っておくことが如何に大切か』を今から考えておきたいものです。コミセンはそのひとつの場所です。どうぞ機会あるたびコミセン事業に参加される事を期

委員のご紹介

会長	香村 時良						
副会長	新田 泰次	井上 幸子	後藤 美智恵	田中 行子			
総務	星野 善久	矢島 和美	和泉 潤一	山川 肇			
会計監査	高橋 弘三	田中 正則					
相談役	網野 泰	若林 喜久男					
運営委員	安藤 雅友	柏 剛	糟谷 良平	糟谷 紀子	川人 康成	川人 由美子	
竹田 幸江	中村 恵子	南業 優子	沼道 恵理	服部 哲治	福田 史江	藤沼 千佳子	
藤林 武郎	星野 和美	松田 慶子	山代 法道	若林 久恵	渡邊 有治		
協力委員	秋本 徹也	秋本 紀子	網野 弥生	安東 利勝	安藤 嘉男	安藤 祝子	
伊藤 康子	岩沢 二三子	金子 祐木	川合 清子	川口 和子	香村 八重子	古知屋 愛子	
小林 敦子	高橋 幸子	土屋 サツ子	永島 紘子	中村 碧	南業 茂	西田 頼宏	
浜名 久子	廣瀬 和子	松田 和孝	渡邊 弘子	渡辺 守	和田 信弥		

運営委員は

協議会の目的達成のために必要な管理及び企画運営について協議するとともに必要に応じて付与の業務を分担します。



協力委員は

運営委員会の要請に応じて事業(コミセンまつり・コミュニティだよりの配布など)をバックアップします。

住民総会のご報告

4月17日(日)に平成28年度住民総会を開催し、42名の方々に参加していただきました。1・2面の通り、承認されましたので、ご報告いたします。ご協力ありがとうございました。

会計報告

(円)

平成27年度 事業報告

項目		平成27年度 決算	平成28年度 予算	
収 入	指定管理委託費	4,554,000	4,526,000	
	市補助金	1,876,000	1,830,000	
	予備費	152,938	176,649	
	雑収入	306,770	167,351	
	合計	6,889,708	6,700,000	
支 出	指定 管理 委託費	窓口当番手当	4,402,320	4,376,000
		修繕料	142,048	150,000
		精算額	9,632	—
	市 補 助 金	事業費	560,298	600,000
		運営費	445,141	400,000
		消耗品費	559,248	438,000
		印刷製本費	234,176	200,000
		新聞雑誌購読料	51,082	—
		通信・交通費	84,800	90,000
		インターネット使用料	54,952	6,000
		研連負担金	40,000	40,000
		備品費	129,362	100,000
		予備費	176,649	300,000
		合計	6,889,708	6,700,000

4月	住民総会
5月	利用者懇談会
6月	わいわい広場
7月	七夕の会
9月	秋祭り
10月	管外研修
11月	コミセンまつり
12月	クリスマス会
3月	おひなさまカフェ お花見の会
第1-3木曜	みんなでカフェ
第1-3金曜	健康麻雀
奇数月	みんなで忍者 (幼児・小学生)



平成28年度 事業予定

コミュニティわいわい広場
6月22日(水)14:30~16:30
小学生対象の移動児童館
ゲームや工作を
楽しもう!

七夕の会
7月2日(土)14:00~
短冊に願いを込めて
竹に飾り付けを
しましょう

講演会
7月24日(日)14:00~
「定年バンザイ」
講師 福永 佳津子さん

<プロフィール>

みんなでカフェ
第1・3木曜日 14:00~16:00
コーヒーとお菓子とともに
楽しくおしゃべりしましょう
(参加費 100円)

健康麻雀
第1・3金曜日 13:15~16:00
大人気のため
満員御礼です

海外生活カウンセラー
ニューヨークに6年在住
武蔵野市立第五小学校・
第五中学校 都立国立高校
上智大学卒業

みんなで忍者 (幼児・小学生)
奇数月 15:00~16:30
忍者になったつもりで
楽しく遊ぼう!
(参加費 500円)

秋祭り	9月10日(土) - 11日(日)
コミセンまつり	11月5日(土) - 6日(日)
クリスマス会	12月23日(金)
おひなさまカフェ	3月2日(木)
お花見の会	3月26日(日)

ようこそコミセンへ

1階の部屋を紹介します！



〈ロビー〉 30名まで



〈第1会議室〉 36名まで



〈レク室・多目的ルーム〉 60名まで



〈よしきりの間〉 10名まで

利用の仕方

- ・予約は1か月前から窓口で。電話不可
- ・申請者は武蔵野市に**在住、在勤、在学**の方に限ります。
- ・団体利用は5名以上の出席（よしきりの間は3名以上）が必要です。
- ・当日は**団体代表者と申請者**の出席が必要です。
- ・使用時間：午前の部 9:00～12:45
午後の部 13:00～16:45
夜間の部 17:00～20:45
- ・休館日：月曜日・年末年始
- ＊次号で2階の部屋を紹介します。

各室の利用

〈よしきりの間〉

茶会や打合せ、会議に食事可 要予約

〈ロビー〉

休憩、お茶や食事、談笑に 予約不要

〈レク室〉

火・水・金：ダンスや体操、会議に 要予約
木・土・日：自由使用（卓球優先） 予約不要

〈第1会議室〉

会議や勉強会に 食事可 要予約

＊使用後は元の状態に戻し、ゴミは持ち帰りください。

＊6月から「利用のきまり」を改訂。

俳句

少子化の遠足の列過ぎにけり (礼)

もの想ふ少女の黒目ソーダ水 (M)

チャレンジ! ご当地クイズ! ~御殿山という地名の由来は?~

昭和40年代。吉祥寺駅南口を井の頭公園方面に降りると、丸井より駅のそばに「ビーバップ」というロック喫茶がありました。後の初代「レモンドロップ」南町一丁目に当たります。地元高校生たちは、その通称「バップ」でジャニス・ジョップリンなど聴き、夕方になると北口に移動。駅前三角地帯、今は広大な駅前ロータリーに変わり消失した「東口通り商店街」(貸本屋、万平食堂など有り)へ。

東角の東京土地住宅社の二階にある雀荘「東南荘」への木製階段をぎしぎし上がり、卓を囲むのが日課でした。麻雀に興じていると、やがて御殿山に住む学生が「時間が遅いので帰る」と言い出します。ほかの武蔵野地区の仲間は「早く帰れ。リフトが終わるぞ」御殿山をその『山』の字からスキー場に例えて、憎まれ口をききます。

???さて、ご当地クイズの答えです!!!

吉祥寺の御殿山という地名は、徳川家光公が鷹狩りのために井の頭池西側に御殿を建てさせたのが、その由来です。その後昭和五十七年、御殿山コミセンは東電家族寮跡地に誕生しました。(本町三丁目 安藤)



砂利道だった井の頭通り(水道道路)



舗装工事終了 (S44年竣工頃)

川柳 武蔵野川柳教室

ポーナスに毎回妻は裏切られ (富士夫) スギ花粉春の期待をウツにする (秀樹)
紅葉で何処の景色も美術館 (しげこ) 寒い日は目覚まし止めて亀になる (礼子)

趣味の会終われば主婦の顔になり (八千代)

熊本城の雄姿を再び

御殿山一丁目 松田和孝

今回の熊本地震で熊本県、大分県の各地で沢山の被害が出ていて、今も震度1以上の地震が続いて住民の生活をおびやかしています。この未曾有の大災害に対して熊本、大分のみならず全国民が一丸となって共助の精神で立ち向かわなくてはなりません。

さて私が提案するのは熊本城の修復です。熊本のシンボルである熊本城が大被害を受けて修復がとても困難です。まず石垣の被害を調査して復元していくのにお金と時間がかかります。専門家によれば修復するのに200億円以上かかるそうです。天守を降ろして移動し、修復するには専門の曳家の職人が不足しています。弘前城の修復作業を公開して全国のお城ファンを集めた青森県や、福島県白河の小峰城等を参考にして専門家を集めて熊本城の修復を今からすぐ行うことです。時間とお金がかかる事業になると思いますが、観光資源でもある三大名城のひとつを全国民で国家的事業として支援していきたいと思ひます。そのためには、今の復興支援と並行して熊本城の修復支援に協力していきたいと思ひます。



